

ソリューション事業部 CMMI 成熟度レベル 4 達成のお知らせ



TDC ソフト株式会社（以下：当社）は、ソリューション事業部において、ソフトウェア開発プロセスの能力成熟度として国際標準的な指標である CMMI（*1）の成熟度レベル 4 を達成しましたので、お知らせいたします。

今後は、継続的改善や定着化を重ね、組織としてのプロジェクトマネジメント力の向上に努めて参ります。

当社は、お客様の信頼に応えるためにはプロジェクトマネジメント能力が重要だと考えております。その一環として、CMMI を用いた組織プロセス改善や PMP（*2）資格取得に代表されるプロジェクトマネジメントを担う人材の育成に取り組んでおります。

今後も、CMMI 及びプロジェクトマネジメント人材育成の取組で、プロジェクトマネジメント能力を高め、お客様の信頼に応えられるよう努めてまいります。

【内容】

評 定 日：2018 年 11 月 16 日

モ デ ル：CMMI for Development , Version 1.3（段階表現）

評定手法：SCAMPI , Version 1.3（*3）

評定範囲：ソリューション事業部

（Cloud 基盤上のアプリ開発（CloudSI）、データ統合基盤構築（BI/EAI/ETL）などを事業領域とする）

アプレイザルの結果はこちら

https://sas.cmmiinstitute.com/pars/pars_detail.aspx?a=1573

（*1）CMMI（Capability Maturity Model Integration）

米国カーネギーメロン大学（CMU）のソフトウェア工学研究所（SEI）が開発したソフトウェア開発プロセスの能力成熟度モデル。組織のプロセス能力（成熟度）を 5 段階で評価し継続的な改善を促すため、体系的なプロセス改善が可能。現在ではソフトウェア開発能力を測る国際標準的な指標となっております。

（*2）PMP 資格（Project Management Professional）

米国の非営利団体 PMI（Project Management Institute）が主催するプロジェクトマネジメントに関する資格。プロジェクトマネジメントに関する国際標準的な資格として広く認知されており、多くの業界から注目されております。

（*3）SCAMPI（Standard CMMI Appraisal Method for Process Improvement）

CMMI に照らして組織のプロセスを評定する際の条件や手順を定義したもの。レベル評価は、SEI に認定されたリードアプレイザーにより、SCAMPI に沿って厳格に実施されます。

【本件に関するお問合せ先】

TDCソフト株式会社

経営企画部 広報担当 内田、木村 T E L : 03-6730-8117 E-mail : prir@tdc.co.jp

Record of accomplishment

Award to

TDC SOFT Inc.

Solution Division, Solution Business Unit

for achieving

Capability Maturity Model Integration[®]
Staged, V1.3

Maturity Level 4

November 16, 2018

Appraisal Number: 1573



Hiroshi Kobayashi
CMMI Institute Certified SCAMPI High Maturity Lead Appraiser
#1301045-03

CMMI[®] is registered marks of CMMI Institute LLC.